

平成 19 年 7 月

学校長殿  
理科主任先生

啓林館 編集部

## 高校理科教科書・教材のリットルの単位記号について

高校理科の教科書ではこれまで体積を表す単位リットルについて、記号 *l* を用いておりました。しかし、今後は記号 L を主体として用いるように改めます。また、問題集などについても順次、訂正してまいります。

### <変更する理由>

国際単位系（S I）では、単位記号は立体を用いると定められております。しかし、立体の *l* は数字の 1 と紛らわしいため、日本の高校教科書では斜体の *l* が多く使われてきました。

ところが平成 18 年度の教科書検定（平成 20 年度用の化学Ⅱ教科書）において、*l* または L を用いるようにとの検定意見が付きまして。今後検定を経て新しく発行される教科書のリットルの記号としては、立体が用いられるようになります。弊社では、これを機会にリットルの記号として大文字の L に変更していくことにいたしました。

### <ご注意>

すでに検定済みの平成 19 年度用教科書について訂正申請を行ったところ、理科総合 A、物理 I、化学 I の各科目については承認されましたので、記号 L を使用いたします。また、これらの科目については、問題集などの教材も順次単位記号を変更してまいります。

理科総合 B、生物 I については訂正申請が承認されませんでしたので、単位の切り替えは次回教科書の改訂の機会からになります。このため、これらの科目の周辺教材についても次回教科書の改訂の際から変更することいたします。

しばらくは、科目・教材によって単位記号の表記が異なることがありますが、ご指導の際には十分ご配慮を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 参考（情報提供）

独立行政法人産業技術総合研究所軽量標準総合センター

「国際単位系（S I）は世界共通のルールです」

[http://www.aist.go.jp/aist\\_j/topics/to2002/to20020909/si\\_all.pdf](http://www.aist.go.jp/aist_j/topics/to2002/to20020909/si_all.pdf)